

# 英語科教育 実技・理論研修会 終了報告

|                |                                                                                     |                                                                                                                                                   |
|----------------|-------------------------------------------------------------------------------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| テーマ            | 4技能をバランスよく育成する授業づくりのポイント                                                            |                                                                                                                                                   |
| 日時             | 令和 3年 8月 6日(金)                                                                      |                                                                                                                                                   |
| 会場             | 北広島市立西の里中学校 多目的室                                                                    |                                                                                                                                                   |
| 講師             | 風間 託 氏(千歳市立勇舞中学校 教諭) 松井 庸恭氏(江別市立江別第三中学校 教諭)<br>坂本 育朗 氏(北広島市立西の里中学校 教諭)              |                                                                                                                                                   |
| 参加者            | 約 27 名                                                                              |                                                                                                                                                   |
| 研修会<br>の<br>様子 |    | 坂本氏は、リポートの目的を映像を通して明確にしています。発音や口慣らしだけではなく、集団を統率したり、授業規律を整えたりする上で、リポートが大変有効であることが、模擬授業から伝わってきました。                                                  |
|                |   | インタビューテストを実施する上でのマネジメントと実際の評価基準について実際の授業映像を活用しながら説明されました。インタビューテストの間、空白の時間が生まれないように、単元テストと同時進行で行う実践は、パフォーマンステストを行う上で、大きなヒントになり得るでしょう。             |
|                |  | 松井氏は、コロナ禍においてペア活動が制限されている中で、生徒たちが活動的になれるゲームやアクティビティを紹介されました。参加者も実際に体験しながら、その楽しさを実感していました。また、アプリを活用したテスト採点システムを具体的に説明され、今後の働き方改革のヒントを共有することができました。 |
|                |  | 新学習指導要領が始まり、教科書が大きく変わったことから、教科書をどのように活用し指導するか手探り状態の先生方が多数を占めていました。そのため、参加者同士で普段の指導について交流する時間を設けました。困難に感じている点の多くが共通しており、大変有意義な交流時間となっていました。        |
|                |  | 風間氏から、約3ヶ月間の授業実践から、教科書の各セクションの意図と、それを指導するポイント並びに難しさなど具体的に伝えてもらいました。そのうえで、学習指導要領の目標に照らし合わせて、必ずおさなくてはならない指導事項と今後の指針についてのヒントが語られました。                 |